

(様式第1号)

令和 年 月 日

山形県防災くらし安心部長 殿

申請者

住 所	
氏 名 又は団体名 代表者職氏名	
電 話 番 号	

山形県社会貢献活動促進基金に係るテーマ協議書

私（当社、当団体）は、山形県社会貢献活動促進基金の趣旨に賛同し、下記のテーマに基づく社会貢献活動への支援を希望しているため、山形県社会貢献活動促進基金実施要領第4条第1項の規定により協議します。

記

1 希望する テーマ	活動分野	
	県の施策	
	活動区域	
	具体的な テーマ名	
	ネーミング	※ネーミングライツ付与を希望される方のみご記載下さい。
2 テーマを 設定した趣旨		
3 寄附希望 金額	金	円

【記載要領】

- ※1 『活動分野』は、「【参考1】NPO法に基づく活動分野」19項目の中から選んで記入して下さい。
『県の施策』は、「【参考2】第4次山形県総合発展計画 政策の柱」5項目の中から選んで記入して下さい。
『活動区域』は、事業を希望する地域について記入して下さい。
(例 村山地域、庄内地域など)
- ※2 「具体的なテーマ名」は、上記の「活動分野」や「活動区域」を補足するため記載下さい。
- 例)・最上地域の高齢者世帯の除排雪支援
・村山地域における子どもの健全育成
・庄内地域の食文化の伝承 など
- また、具体的なプラン等を示した資料等がある場合は必要に応じて添付して下さい。
- ※3 全ての欄を埋める必要はありません。
- ※4 「ネーミング」の欄はネーミングライツ付与を希望する場合のみ記載ください。
- ※5 内容の確認等をさせていただきますので、連絡先の電話番号は忘れずに記入して下さい。

【留意事項】

- 1 県では、公益性の観点等から、いただいたテーマの適否について検討し、回答します。
寄付は、県から回答を受けた後、指定の納入書により行って下さい。
- 2 県では、寄付金の納入を確認した後、テーマに基づいた事業の企画をNPOに募集します。
NPOが独自ノウハウ等を活かして事業企画できるようにするため、自由度を持たせた、やや大きめの単位でのテーマ設定に御協力下さい。
- 3 NPOから応募がない場合、又は事業の選定結果に御不満がある場合には、テーマの変更についても御相談をお受けします。

【参考1】NPO法に基づく活動分野

- 1 **保健、医療、福祉の増進活動**
(例) 高齢者や障害者への配食や移動サービス、点字・手話サークル、福祉マップ作成、エイズ患者への支援
- 2 **社会教育の推進活動**
(例) 生涯学習活動、フリースクール
- 3 **まちづくりの推進活動**
(例) 村おこし、町並みや歴史的建造物の保存、地域情報誌の発行
- 4 **観光の振興活動**
(例) 観光地の景観形成活動
- 5 **農山漁村又は中山間地域の振興活動**
(例) 農業再生への支援活動
- 6 **学術、文化・芸術、スポーツの振興活動**
(例) 芸術活動への支援、市民劇団・オーケストラ、伝統文化の振興、スポーツ教室
- 7 **環境の保全活動**
(例) 野生動物や野鳥の保護、森林保全、リサイクル運動、温暖化防止活動
- 8 **災害救助活動**
(例) 被災者への支援、救援物資の確保・輸送、災害予防活動
- 9 **地域安全活動**
(例) 地域での交通安全活動、犯罪防止活動
- 10 **人権の擁護又は平和の推進を図る活動**
(例) 犯罪被害者への支援、人権啓発、こどもの虐待防止、家庭内暴力からの保護
- 11 **国際協力の活動**
(例) 国際交流活動、留学生支援、海外からの移住者の生活支援
- 12 **男女共同参画社会の形成の促進活動**
(例) 女性の地位向上、女性の雇用の充実活動
- 13 **子どもの健全育成活動**
(例) 子ども見守り、食育の普及、いじめ相談、児童虐待防止
- 14 **情報化社会の発展活動**
(例) インターネットの正しい知識等の普及活動

15 科学技術の振興活動

(例) 大学教授等が研究を基に科学技術の振興を図る活動

16 経済活動の活性化活動

(例) 社会起業家やコミュニティビジネスの育成支援、商店街の活性化

17 職業能力の開発、雇用機会の拡充の支援活動

(例) 若者の就労支援を図る活動、ニートやホームレスの職業訓練

18 消費者の保護活動

(例) 消費者に商品知識の普及を図る活動

19 上記1から18までの活動を行う団体への助言や支援、団体間の連絡・交流を図る活動

【参考2】第4次山形県総合発展計画 政策の柱

1 次代を担い地域を支える人材の育成・確保

- 学校教育の充実
- 生涯を通じた多様な学びの機会の充実
- 若者の定着・回帰の促進
- 国内外の様々な人材の呼び込み

2 競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化

- やまがたの農業を支える人材の育成と基盤形成
- 収益性の高い農業の展開
- 「やまがた森林ノミクス」の加速化
- 付加価値の高い水産業の振興

3 高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化

- I o Tなどの先端技術の活用等による産業イノベーションの創出
- 地域産業の振興・活性化と中小企業等の成長・発展
- 国内外からの観光・交流の拡大による地域経済の活性化

4 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり

- 大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化
- 暮らしの様々なリスクへの対応力の強化
- 保健・医療・福祉の連携による「健康長寿日本一」の実現
- 多様な力の結集による地域コミュニティの維持・活性化
- 総合的な少子化対策の新展開
- 県民誰もが個性や能力を発揮し、活躍できる環境の整備

5 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用

- 暮らしや産業の発展基盤となるICTなど未来技術の早期実装
- 国内外の活力を呼び込む多様で重層的な交通ネットワークの形成
- 地域の豊かな自然と地球の環境を守る持続可能な地域づくり
- 地域の特性を活かし暮らしを支える活力ある圏域の形成
- 持続可能で効率的な社会資本の維持・管理の推進